

子どもに寄り添い、やる気が起き、自己運動が起こる「保育」を！

日本子どもを守る会会長 正木 健雄

さまざまなか縁の中で、斎藤公子先生の「さくらんぼ保育園」を見学させて頂いたり、そのご関係の保育園の実践を見せて頂いて、多くのことを学んできました。そして、毎年『保育カレンダー』に圧倒されています。そして『保育カレンダー』の子どもたちの絵と『保育園での写真』、そしてその解説から毎月多くのことを学んでいます。

ですから、これが『よい』と思って取り組んでも、ある子にはなかなか通じないとか、予想したことと逆の結果が出始めています。しかし、毎日画いている絵の『変化』から、子どもの「脳」に起きた『変化』を捉え、次の取り組みの『仮説』を立てて取り組み、またその次の絵の変化から取り組みの『効果』を確かめて保育を進めるという丁寧な実践の話も伺っています。

「子どもが変化している!」、そしてその変化は「子どもの脳」から始まっている、ということを念頭に置いて下さって、子どもがやる気が起きて、懸命に取り組むようになる条件を、子どもの「絵」や「運動動作」「表情」から探り当て、『保育カレンダー』で全国に発信して下さい。そして、さまざまな保育実践を成果と教訓を一杯教えて下さい。そのためにも、保育者が健康で、日々発達しなくては!!!

2012年度 保育カレンダー

“1歳の子ども達の特集をします”

2011年の保育カレンダーは“3歳の子どもの世界”を特集しました。

3歳の子ども達の様子(生活・遊び・リズム遊び・描く)がよくまとめられていて学習会など学びの場で使えてよかったと大変好評でした。

2012年度の保育カレンダーは、よちよち歩きが始まり、外へ外へと興味を示し、なんにでも興味津々な1歳の子ども達の特集をします。

1歳の子ども達(1歳~1歳11ヶ月まで)の写真を募集しますので、各地域の保育カレンダー担当者にどんどん写真をお寄せ下さい。

今年度もこの保育カレンダーが、子育て中の親や保育者などをはじめ、より多くの人たちの子どもへの理解につながることを願っています。皆様の一層のご支援をお願いします。



保育カレンダー10周年記念誌



保育カレンダーは15年目を迎えます。

10周年記念誌は、初版(98年度)からのカレンダーを掲載しました。子どもたちの絵、表紙を飾った子どもたちの共同制作した作品、そして子どもたちの遊びなど写真で紹介しています。保育の学習資料に、また子育てに大いに役立つ記念誌です。是非ご覧ください。

「保育カレンダー」のホームページでは、子どもの絵の発達や日常の保育や各地の取り組みも紹介するなど、役に立つ情報が満載です。保育カレンダーの普及に参加する保育園にもアクセスができます。楽しいホームページをのぞいて見てください。

「保育カレンダー」ホームページへどうぞ!

全国の仲間の保育園にもアクセスできます

<http://www.hoiku-c.net/>

検索